

11月度 例会 個人 山行報告書		報告者	田口	参加メンバー	CL:松浦 SL:岸上 町田,金子,吉川,吉田, 津田,杉本,田口 部外者3名
山域	丹沢山	報告日	12/11		
山名	塔の岳,丹沢山,蛭ヶ岳	山行日	13年 11月 16日(土) ~ 13年 11月 17日(日)		
山行目的	丹沢山を楽しみながら関東支部との親睦		コースタイム(天候:天気図記号)		

配布先
集会:12
山行:1
リーダー
原紙:集
会担当者

ルート図(地図を見て正確に)

2.5万分の1地図:丹沢山周辺

11/16 晴(3H45M)
05:30 起床:県民の森
06:00 大倉駐車場着
08:05 大倉駐車場発
09:05 大倉尾根(600m)
09:50 駒止茶屋(890m)
10:40 大倉尾根(1125m)
11:50 塔の岳山頂着
(1491m)

11/17 晴(8H00M)
05:00 起床
06:20 塔の岳山頂発
07:20 丹沢山山頂
(1567m)
08:45 蛭ヶ岳山頂
(1672m)
10:10 丹沢山山頂
11:00 塔の岳山頂着



山行報告 N1 駐車場を 19:20 に出発し、東名高速大井松田 I.C.で降りて県民の森駐車場に 0:00 着。神奈川県に山行にくるのは初めてだが、刈谷からの到着時間、距離(270km)も北アルプス方面に行くのとあまり変わらない。駐車場にテントを張って、明日の予定を確認しながら酒を飲んで就寝。

<1日目>5:30 起床。晴天。駐車場の近くに登山口があるため、3、4台車が集まってきた。急いでテントを撤収し関東支部との待ち合わせ場所の大倉駐車場に車で移動。大倉駐車場付近は登山口になっており、バスで続々と登山者が集まり入山していった。無事に関東組と合流し塔の岳に向けて出発。整備された登山道で樹林帯の中を登る。それから、通称バカ尾根(だらだらとした長い登りが続く)と呼ばれる大倉尾根をひたすら登る。大倉尾根は階段が多く、永遠と塔の岳山頂付近まで続く。その大倉尾根を3時間弱で登り塔の岳山頂に。山に登ったと言うより階段をひたすら登った感じだ。この山域は幕営禁止のため、今日の宿泊地の山小屋 尊仏山荘へ。山荘は塔の岳の山頂にあって不思議な感じだ。そこから鍋割山(1272m)の鍋焼きうどんを食べるグループと山小屋での宴会グループに別れそれぞれの時間を過ごす。夕食はすき焼きでとっても美味しく頂きました。山頂からの神奈川の夜景がとっても綺麗であった。<2日目>5:00 起床。晴。朝食のうどんを食べて 6:20 に丹沢山に向けて出発。朝焼けの富士山を常に見ながら整備された登山道でアップ、ダウンを繰り返して、丹沢山山頂到着。

そこから、同じ様にアップ、ダウンを繰り返して、途中1箇所のガレ場を通過し丹沢山地最高峰の蛭ヶ岳(1673m)着。寒かった。来たルートに戻り、塔の岳山頂で日帰りの部外者の方と合流。大倉駐車場まで一緒に下山した。標高も低いので気楽に考えていたが、アップ、ダウンが激しく脚に負担が掛かる山行だった。関東支部との親睦も深め、楽しい山行でした。



リーダー所見 参加メンバーのほとんどが初の丹沢であり、未知の丹沢であった。連日最高の天気にも恵まれ、富士山の絶景を見ながらの山行となった。関東の岸上氏、女性3名と岩崎君を迎え、山小屋では早くから宴会が始まり、非常に楽しい時間を過ごすことができた。これからも関東支部との交流を大切に、出会いを大切に、楽しい山行が出来るようにしていきたい。最高に楽しかった!

確認
(リーダー)
松
13/12/01
浦
作成
(報告者)
田
13/11/30
口